

Talks with Thomas.



ベルギーの学校

Hello! 国際交流員トーマスです。
今回は、ベルギーの学校を紹介します。



◀この学校は、もともとはお城
だった建物を利用しています。

1 ベルギーのミドルバーレ・スクール

ベルギーでは中学校と高等学校の区別はなく、かわりに6年制のミドルバーレ・スクールがあります。このミドルバーレ・スクールは、大きく分けて2つあります。1つ目はASO（一般中等教育）で、大学等への進学を目指す学校です。2つ目はTSO（技術中等教育）とBSO（職業中等教育）で、職業に就くことを目指す学校です。

2 日本の中学校と違うところ

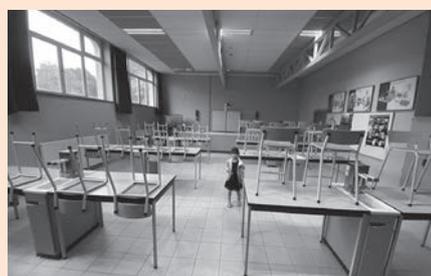
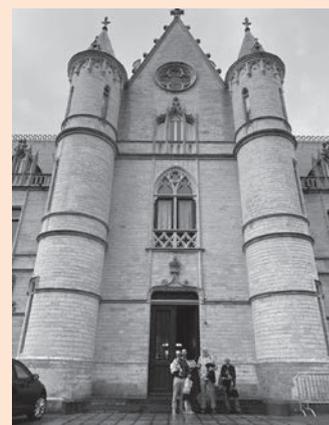
ベルギーの新学年は9月1日に始まります。生徒は制服を着ませんし、学校の掃除もしません。生徒は昼食を持参し、校庭やカフェテリアで食べます。成績が十分でない生徒は、同じ学年をもう一度やり直します。自分の希望する科目を選択することができます。私は言語が好きだったので、多くの言語コースを選び、数学や理科のコースは少なくしていました。また、ベルギーの学校には入学式や卒業式がありません。毎週水曜日は正午で授業が終わります。ベルギーの学校は休日が多く、その中でも夏休みは7月1日から8月31日までの2か月間もあり、生徒も教員も長い期間休みます。部活動もなく、希望する生徒は学校が終わってから習い事に通います。私はサッカークラブに所属し、平日に2日間の練習と日曜日に試合をしていました。

3 日本の中学校と似ているところ

ベルギーの教室にも黒板、プロジェクター、テレビがあり、机と椅子の配置も似ています。授業数や授業時間、授業間の休憩、昼休みの時間も同じくらいです。教科も似ていますが、国語は例外です。私は母国語のオランダ語に加えてフランス語とドイツ語も教わり、英語も必修科目でした。



◀教室がある
建物です。



▲教室は日本ととてもよく似ていますね。

ベルギーの生徒と交流してみませんか

国際交流員トーマスと一緒に、ベルギーの生徒と交流するイベントを開催します。日本とベルギーの文化や学校などの違いについて英語で紹介や質問をします。英語のスキルを上げたい人や国際交流に興味のある人はぜひご参加ください。

- とき 11月16日(土)午前10時～正午
- ところ 市民プラザ多目的ホール
- 対象 市内在住中学生（保護者の同意が必要）
- 参加費 無料
- 内容 文化や学校生活について英語で紹介する動画を作成し、掲示板アプリ「Padlet」を使用してベルギーの生徒と交流します。自身のスマートフォンやタブレットが必要です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。
- 申込 11月14日(木)までに市ホームページから
- 問合せ先 協働安全課市民協働グループ（☎ 38-5803）

